

## 単元名 Let's Talk 3 道案内 一質問する・説明する一

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 徒歩での道順を尋ねたり、教えたりする表現の意味や働きを理解し、地図を見ながら道を尋ねたり教えたりすることができる。また、情報を聞き取る方法の理解を基に、持ち物などについての話を聞いてメモをとることができる。
- (2) 相手が目的地へたどり着けるように、地図を見ながら適切に道案内をすることができる。また友達に情報を伝えるために、持ち物などについての話を聞いて、必要な情報のメモをとることができる。
- (3) 相手が目的地へたどり着けるように、地図を見ながら適切に道案内をしようとする。また、友達に情報を伝えるために、持ち物などについての話を聞いて、必要な情報のメモを取ろうとする

## 標準的な展開例

10250207\_001

【準備等】 デジタル教科書、電子黒板、タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Let's Talk3 徒歩での道順を尋ねたり、教えたりする方法を学習する。</p> <p>★徒歩での道順を尋ねたり、教えたりする方法を学習しよう。</p> <p>○STEP1を行う。</p> <p>○Today's Pointで基本表現を学習する。</p> <p>○STEP2でモデル文を用いて練習をする。</p> <p>○STEP3を行う。</p> <p>2 Let's Listen2 欠席した友達への電話連絡</p> <p>★友達にあとで伝えるべき情報を聞き取ろう。</p> <p>○目的・場面・状況を確認する。</p> <p>○校外学習や遠足のときの持ち物として考えられる物を話し合う。</p> <p>○STEP1を行う。</p> <p>○STEP2を行う。</p> <p>○STEP3を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閉本した状態で電子黒板に教科書の地図を映し、基本表現を用いて質問をする。</li> <li>・小学校で習った表現を思い出ししながら、ペアでさまざまな会話内容を考えさせる。</li> <li>・日本語で考えた後、英語ではどのように言ったらいいかを考えさせる。</li> <li>・ペアで地図を指でなぞらせながら実際に表現させる。</li> <li>・場面を想像しながら音読をさせ、意味を確認する。</li> <li>・ペアで実際に演技練習をさせる。</li> <li>・練習が十分に行えたペアから教師の元へ来させて、教師に尋ねられた場所へ教師を案内する課題に挑戦する。</li> <li>・地図を指差しながらスムーズに案内することができたら合格とする。</li> <li>・Tool Boxの表現を用いて多様な表現を練習させる。</li> </ul> <p>【評】道順を案内する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・画像などの視覚的な情報を用いて英語で状況説明をする。</li> <li>・1分間、英語で話し合わせる。</li> <li>・1回目が終わった後にペアで答えを英語で確認させる。</li> <li>・2回目で答えを確認させる。</li> <li>・電話連絡を聞いて必要な情報をメモさせる。</li> <li>・Sound Boxを参考に、大切な情報が強く読まれていることを確認させる。</li> <li>・ペアで電話をする側と、メモをする側に分かれ、伝え合う練習をする。</li> </ul> <p>【評】電話の情報を聞き取ったり伝えたりする取組を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>

## 【 備 考 】

授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。

各授業の帯活動として、p56を利用した会話練習を「スモールトーク」として定期的に行っていき、英語を言語として使用することに慣れさせていきたい。